

パソコン教室新宿

リモート接続

パソコンの操作に困った、ネットやプロンタの接続の設定がよくわからない、などパソコンの困つじとは多岐にわたります。そんな時のお助けツールがこれ。

最近のパソコンには便利なアプリが付属しており、これもその一つ。パソコンをネットワーク経由で接続して、遠隔操作する機能。これがあれば、わざわざ来てもらつて直接パソコンを見てもううことをすることもなく、離れたところから操作してもらえます。

アプリは「クイックアクセス」。このアプリはWindows10のパソコンに付属しています。

使用できる条件は、OSが「Windows10」であること、昨年の8月頃にあつたアップデートが行われていること、当然、操作するパソコンがインターネットの環境下にあること、が必要です。操作する側はその条件に加えて「マイクロソフトアカウント」を持つていることが必要です。使い方は次の通り。

「クイックアクセス」を起動すると「支援を受ける」「支援を提供する」の2つのメニューがあります。

○操作する側

「支援を提供する」を選択し、マイクロソフトアカウントでそれを操作される側に伝えられます。

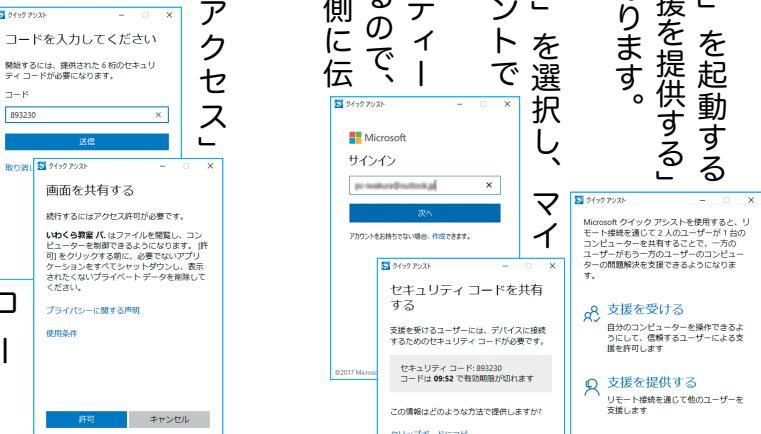
○操作される側

同じ「クイックアクセス」アプリを起動し「支援を受ける」を選択します。

伝えられた6桁のセキュリティコードを入力します。(コードの有効期限は10分です。)つかり入力まで10分が過ぎてしまった場合、再度操作する側に再発行してもらいます。その後、画面共有を許可します。

しばらくすると接続が開始され、リモート操作が可能になります。(操作される側の画面には「クイックアシスタン」の小さな「ワインドウが表示されます。)

操作する側からは、画面操作はもとより操作する側から、画面操作はもとよ



り、画面に手書きでコメントを書くこともできます。

終了は、どちら側からでも行えます。

インターネットに繋がつていれば使える機能です。パソコンの操作は言葉だけではなくなか伝わらなかつたりします。そんな時、この機能があれば「痒いところに手が届く?」かもしれません。友達や家族など困つているときに手伝つてもらいましょう。

Windows10の付属ソフト以外でも、AnydeskやTeamViewerといつたりモード操作ツールもあり、どちらも無料で使えます。

また、こちらのソフトは、OSがWindows10でなくとも使えます。更にスマートフォン用のアプリもあり、スマートフォンからもリモート操作が可能です。

Windows10の大型アップデートが10月に公開されています。従来同様、順次自動更新されると思います。(大型アップデートのため1~2時間はかかると思われます)

一番の目玉更新は、写真管理ソフトの「フォト」、描画ソフトの「ペイント」の改定、スマートフォンのブラウザとの連携(スマホで見ていたページがパソコンでも継続して見られる)など様々あるようです。

パソコンも日進月歩、私達も日進月歩で行きたいものです。



AnyDesk

TeamViewer

教室のWebページは左記アドレスから、スマート・携帯からは、QRコードからどうぞ。新聞バックナンバーもご覧いただけます。

<https://pc-iwakura.com/>



See you next Month

